



そねひがし通信

2021年 6月1日号

北九州市立曾根東小学校

文責 校長 澤野 孝雄

本年度の合言葉【徳】心は優しく【体】体は強く【知】頭は賢く



今できる活動に全力投球！ ～教育活動の再編成に取り組みます～

28日(金)に、緊急事態宣言の延長が決定しました。延長期間は、6月20日(日)までのおよそ3週間です。それに伴い、本市教育委員会の指針により、当面の間、社会見学などの校外行事や感染リスクの高い教育活動は延期することになりました。その観点から、大変残念ですが、水泳学習は全市一斉に中止となりました。今年こそと、年度当初から全教職員で計画を立てていましたが、学校行事の延期や中止を受けて、急遽、教育活動の再編に取り組んでいます。今後も、感染防止策を取りながら、子ども達が主体となる「今できる可能な教育活動」を行いたいと考えています。保護者の皆様におかれましても、毎朝の検温、同居家族に発熱等の症状がみられる場合は、登校を控えるなどのご協力を引き続きお願いいたします。また、同時に熱中症対策の徹底も図ります。細かな水分補給のため、必ず水筒をもってくるようにご家庭でも声かけをお願いいたします。

最新情報

水泳学習・6月の曾根干潟クリーン作戦・授業参観(6月)は中止!

6月24日(木)のどろんこ集会・7月の個人懇談会は検討中!

令和3年度 全国学力・学習状況調査! ～6年生実施～



5月27日(木)に令和3年度の全国学力・学習状況調査が行われました。昨年度は、長期休校のため、中止だったので、2年ぶりの実施です。

6年生の子ども達は、最後まであきらめずに集中して取り組んでいました。調査結果は8月下旬、2学期の立ち上がりに公表になると思います。本校でも自校分析を行い、日々の授業の指導改善に結び付けていこうと考えています。

全国学力・学習状況調査のねらいや結果の分析等の詳しい解説は、学校HPの学校のお知らせプリントはこちらをクリック⇒各学年からのお知らせは、こちら⇒6年生の先生からのお知らせをクリックしてご覧ください。

紹介! 令和3年度 本校の主題研究

今年のサブテーマは「一人一人が主役になる授業づくり」です。全学年で取り組みます。

曾根干潟の自然と本校児童のふれあい

ふるさとの曾根干潟を守ろう

(曾根干潟クリーン作戦、どろんこ集会、地域環境フォーラム、野鳥観察)

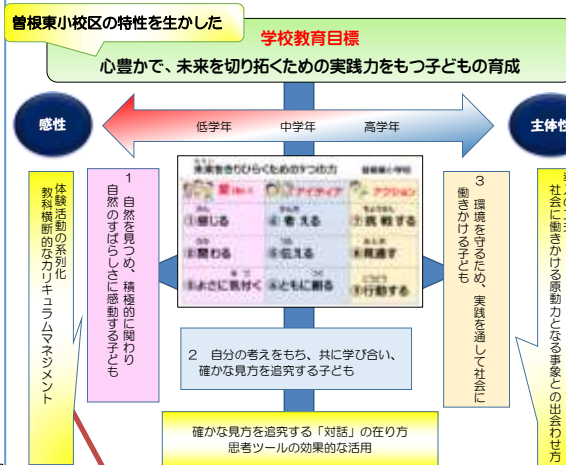
○曾根干潟クリーン作戦
校区に広がる曾根干潟は自然の宝庫にもかかわらず、空き缶やペットボトルなどのごみが増え、美しい景観や豊かな自然環境に影響を及ぼしています。曾根干潟やそこにすむ生き物を守りたいという児童の素朴な思いから始まった取組です。令和2年で28年目となりました。

○野鳥観察会
北九州野鳥の会の方の協力の下、世界的希少種「ズグロカモメ」、「ツクシガモ」が飛来する曾根干潟の野鳥観察を通して、曾根干潟の自然の豊かさを身近に感じる活動です。

○どろんこ集会
毎年、6月に曾根干潟を楽しむ会として実施しています。縦割りのグループで「生き物」探しをします。

○地域環境フォーラム
本校では、1年生から6年生までの6年間を通じて、曾根干潟にかかわる環境教育を行っています。6年生は保護者や地域の方々に学びの集大成を発信します。

曾根東小学校の環境教育プラン2021



曾根干潟をはじめ、豊かな自然を校区に有する本校の周辺には、多様な水生生物が生息しています。また、周防灘に面する曾根干潟は、北部九州最大級の干潟と言われ、ズグロカモメが飛来したり、カプトガニの産卵が見られたりする貴重な場所です。このような豊かな自然に囲まれた立地を生かして、本校は三十年余り、環境教育に力を入れています。ここ数年は、子ども達が主体となつた「持続可能な社会を創造する活動」に力を入れています。